

わーるど

第24号
2009. 6. 1

ふれあい交流“いなみ野の里”ホームステイ事業

ホストファミリーを募集します!

稲美町国際交流協会では、今年も外国人留学生のホームステイ事業を実施します。「今年のお盆は予定がないけど何かしたいなあ。でも出掛けると車がいっぱいだし・・・」という方は、お家にいながらひと味違った夏を過ごしてみませんか? もちろん日頃からホストファミリーに関心のある方も、ぜひお申し込みください。



▲ ようこそ稲美町へ (昨年の対面式から)

受入期間 **8月8日(土)～15日(土)**
(8日間)

募集家庭 **10家庭**

申込資格 **国際交流に関心のある人**

申込方法 国際交流協会事務局(役場企画課)へ直接お越しいただくか、電話で申し込んでください。電話申し込みの人には必要書類をお送りします。
(☎492-9130)

申込締切 **6月30日(火)**

注意事項 外国人留学生たちの多くは今年4月に来日しており、現在は大学で日本語を勉強中です。彼らは、ホームステイをとおして日本語での会話や日本の生活文化を肌で感じることを望んでいますので、ホストファミリーの皆さんは外国語が話せなくてもOK! また、特別な振る舞いをする必要もありません。普段どおりの生活の中に、受け入れていただくことをお願いいたします。

● 今年のふれあい交流“いなみ野の里”スケジュール(予定) ●

- 8/8(土) 歓迎会 ・対面式
・歓迎会
・大池まつり
- 8/9(日) フリータイム
- 8/10(月) 交流 ・老人クラブとの交流
・中学生との交流
- 8/11(火) 交流 ・小学生との交流
・万葉茶会
- 8/12(水) 交流 ・料理教室
・ふれあい交流会
- 8/13(木) フリータイム
- 8/14(金) フリータイム
- 8/15(土) お別れ会 ・お別れ会

※スケジュールは変更することがありますのでご注意ください

ティーパーティーを開催します



第1回目は、バングラディッシュ人の家族をお招きします。

一緒に楽しいひと時を過ごしませんか?

と き: 6月21日(日) 14:00~15:30

と ころ: 稲美町いきがい創造センター
ワーキングスペース

参加費: 会員 無料、非会員 300円

定 員: 10人程度
(定員になり次第締め切らせていただきます)

※第2回目は、7月26日(日) 14:00~15:30
内容は未定です。

会 員 募 集

21世紀にふさわしい稲美町の国際交流を進めるため、稲美町国際交流協会の会員を募集します。多くの方のご加入により、活気があふれ、心とこころがふれあう協会にしたいと思っておりますので、ご賛同をお願いします。

なお、会員の皆様には、各種イベントのご案内、イベント参加費の割引などの特典を予定しております。
※会員申込書は協会ホームページからダウンロードできます。

【年会費】	・個人	1口	1,000円(中学生は500円)
	・家族	1口	2,000円(同居)
	・団体、法人	1口	10,000円

※ご加入いただけます方は、お手数ですが協会事務局までお問い合わせください。

編集後記

春の一大行事である花見が終わり、さわやかな新緑の頃となりました。行楽に、旅行にと絶好の季節となりました。皆さんはどのような計画を立てておられるでしょうか。稲美町国際交流協会におきましても、年間を通して、外国料理教室、ホームステイ事業、語学教室など様々な行事を計画しております。外国の人との出会い、異文化に触れることなど、新しい体験があるかもしれませんよ。皆さんの参加をお待ちしております。(N)

基礎英会話講座が始まります!

一度は学校で学んだけど、すっかり忘れたわ……と思っていらっしゃる方も大丈夫!! アルファベットの発音、日常でつかう簡単なあいさつなど基礎からじっくり英会話を勉強したい方のために通年講座を企画しました。思わず英語が口から飛び出す! なんて日が近いかも(^_^)v

講 師: 中村美子さん(当協会理事)
国家試験 通訳案内士免許
中学校英語教諭免許
姫路城英語ボランティアガイド

対 象: 18歳以上

募集人数: 20人(先着順)

日 時: 7月7日(火) から 毎週火曜日
(月4回)

19:30~21:00
場 所: 稲美町役場 新館4階
稲美町立コミュニティーセンター
会議室(多少変更あり)

費 用: 1カ月につき 会 員 2,000円
非会員 3,000円
テキスト代別途
(3カ月ごとの納入とさせていただきます。)

申 込 み: 6月20日までに協会へ

～講師から一言～

英会話上達に近道はありません。厳しい言い方かもしれませんが忍耐と継続が必要です。日本語が話される中で英語を勉強することは、流れに逆らって泳いでいるようなものです。でもDon't give up! まず、基本からしっかり勉強しましょう。

簡単な会話ができるようになりたい人、一緒に勉強しませんか!



この事業は、(財)兵庫県国際交流協会の民間国際交流事業助成制度による助成を受けて実施します。

平成21年度 主な行事予定

事業内容	実施時期
ガバナーズターリン高校来町事業	4/14~16実施済み
平成21年度稲美町国際交流協会総会	4/26実施済み
異文化理解講座	4/26実施済み
ふれあいまつり	5/3実施済み
わーど 第24号 発行	6月
ティーパーティー(毎月1回予定)	6/21,7/26 以降未定
語学講座(基礎英会話講座)	7/7~
中国天津市武清区の小学校との絵画交流	8月、1月
ふれあい交流“いなみ野の里”	8/8~15
中学生海外派遣事業	8/20~26
兵庫県・市町国際交流団体連絡協議会総会	9/3
外国料理教室	9月、3月
語学講座(中上級英会話教室)	9月~3月
わーど 第25号 発行	10月
異文化理解講座	11月
ニューイヤーパーティー	1月
他団体視察	2月
わーど 第26号 発行	3月
【その他】	
日本語講師支援事業(5~6回)	10月~
日本語教室	通年
ホームページ更新	通年
通訳及び翻訳(多言語ガイド含む)	通年
外国コインボランティア	通年

※事業内容・実施時期は変更することがあります。

4/26 (日) 異文化理解講座 「体と心を癒すチャングムの食生活」 を開催しました

4月26日(日)、総会に続き、朝鮮料理家でモランボン流講師である金 貴玉様をお招きし、異文化理解講座「体と心を癒すチャングムの食生活」と題してご講演いただきました。現代の食生活で忘れがちになっている「食に込める思い」の大切さを再認識したご講演でした。

参加者の感想

・韓国での“食”の位置がいかに高いものなのかよくわかりました。体の細胞一つ一つが食べ物で作られていることを常に考えながら毎日料理をしています。義務感ではなく、楽しみ、真心をプラスしていきたいと思いました。

植田 雅代さん

・“おいしいものと体に良いものは同じでなければならない”という言葉にひきつけられました。本当にそうだと思います。毎日の食事が身体をいやす補薬ということは私たち主婦にとって大切なことだと思います。

宇治橋 扶美子さん

・食の欧米化について警告され久しいが、改めて系統的な説明により明確に理解でき、興味深く拝聴した。

森田 泰弘さん

・「手間をかける」「手から想いが伝わる」「手から味が出る」等、料理にまつわる文化、伝統の興味深い話にあつという間に時間が過ぎました。

松本 孝子さん

5/3 (日・祝) ふれあいまつりにキムチチゲを出品しました



▲たくさんの方に味わっていただきました

2007年のラオス風カレー、2008年のインドカレー&サモサに続き、今年は韓国料理キムチチゲ(キムチ鍋)を出品しました。事前に大阪鶴橋に出かけて準備した、辛さの中に甘みのあるキムチと、豚ロース肉、野菜、豆腐に納豆を加え、味噌・コチュジャン・ニンニクで味付けをしたもので、まさに韓国料理の神髄(しんずい)とも言える味でした。

おにぎりと一緒に200円というお手ごろ価格で200食用意しましたが、お昼過ぎには完売となる大盛況でした。これからも国際交流を楽しんでいただくために、外国料理をどんどん紹介していきたいと考えています。

オーストラリアから ガバナーズターリン高校一行が来町!

4月14日~16日

中学生海外派遣事業でお世話になっている西オーストラリア州スワン市のガバナーズターリン高校から、4月14日~16日までの3日間、12名(10名の学生と2名の先生)のお客さまをお迎えしました。2泊3日の短い期間でしたが、ホストファミリーや中学生との交流を楽しんでいただきました。

・4月14日

初日は朝からあいにくの雨でした。

まずは、役場で職員の皆さんと対面をする「歓迎式」にのぞみました。歓迎式では、日本の漫画が大好きというガバナーズターリン高校の学生が、その熱い気持ちを表現するなど、楽しい雰囲気のもとに進められました。

昼食は万葉の森にある憩いの館でとりましたが、テーブル席よりも畳と座布団がお気に入りのようでした。また、郷土資料館では、様々な展示品に熱心に見入っていました。

その後、稲美中学校を訪問し、授業の様子を見学したり、部活動に参加するなど、同世代の仲間たちと交流しました。

ホストファミリーとの対面式では、初めはやや緊張した面持ちでしたが、すぐに打ち解け、それぞれの家庭へと笑顔で解散しました。

・4月15日

天候が心配でしたが、見事に晴れ上がりました。ガバナーズターリン高校の一行は、朝から夕方まで、世界文化遺産として有名な姫路城を見学しました。

夜には稲美町主催の歓迎レセプションが開催され、招待されたガバナーズターリン高校の学生たちとホストファミリーとがさらに交流を深めました。

・4月16日

稲美町での2泊3日のホームステイを無事に終え、早朝、次の目的地である広島へと元気に旅立ちました。



▲稲美町役場での歓迎式



▶英語を使って交流



▲姫路城と桜の下で



▲盛り上がる歓迎レセプション会場!